

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和3年 9 月 20 日

大分県知事
広瀬 勝貞 殿

提出者

住 所 速見郡日出町大字藤原5953

氏 名

(有)百合田牧場 代表取締役 百合田 亮

電話番号 0977-72-9382

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	(有)百合田牧場
事業場の所在地	速見郡日出町大字藤原5953
計画期間	令和3年年4月1日～令和4年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	乳用牛 95頭
③従業員数	4人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物の頻尿は1部は放牧により直接ほ場に還元 1部は堆肥化 動物の死体は化製場に委託し処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

牧場長 (代表取締役)

廃棄物処理方針の決定

廃棄物処理計画の作成

委託契約の締結事務

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 (2 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	動物の死体
	排 出 量	1, 6 0 0 t	3 t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	動物の死体
	排 出 量	1 6 2 1 t	3 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
③ 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ 2 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1,600 t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1,600 t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（ 元 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	138 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	140 t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（ 2 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（ 2 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		動物の死体
	全処理委託量	t	3 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 動物の死体は化製工場に委託し処理		

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	動物の死体
	全処理委託量	3 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
	(今後実施する予定の取組) 動物の死体は化製工場に委託し処理	
※事務処理欄		